

未来デザイン

はば
たけ

未来デザイナー

問いの答え

令和5年2月、普通科3年女子Bさんは、「令和4年度宮城県小・中・高等学校 児童・生徒作詞・作曲コンクール」の高校・作詞の部で2年連続“特選”という快挙を成し遂げた。

高1時に『伝えたい』と題した詞で同コンクールに応募し、特選を受賞。翌年、『答えのないもの』（下参照）で再び“特選”を射止め、**2連覇**を果たした。

幼い頃から、頭に浮かんだイメージやストーリーを表現することに関心を持っていたというBさん。卒業後は大学に進学し、日本語が持つ豊かさを追究したいと考えている。



心身を合一させ、矢を放つ瞬間を待つBさん。

追い求める

Bさんは放課後、弓道部で活動している。Bさんに弓道の面白さを聞いてみた。「弓道の面白さは答えがないところ。教わったことを自分で深め、答えに辿（たど）り着こうとする。その道行きも理想の形も一人一人違う。そこが面白味です。」下の歌詞は、弓の道を追い求めるBさんの思いを表現したものであったのだろう。

成し遂げたいこと

4月、普通科2・3年生は「今年成し遂げたいこと」という題で作文した。その作文の中でBさんは、「自主的に行動すること」と「諦めずに行動すること」の2点を挙げ、「結果をつかむチャンスを待ちたい」と述べていた。

『問いの答えは僕らの人生』（下・最終行）

きっと彼女ならば、真正な努力を重ねて「誰かの光」（下・4行目）となり、自分の人生を振り返った時に納得のいく「答え」に辿り着けているはずだ。



答えのないもの

作詞 仙台大学附属明成高等学校
二年

一
自分ばかりと うつむいて
いつしか周りが 見えなくなった
それでも 歩み続けるのは
誰かの光に なりたいから

あの日の涙から
何を得られたのだろう
問いの答えを 僕は探してる

二
理想と現実（いま）が 遠すぎて
いつしか自分が 見えなくなった
そのとき 支えてくれたのは
あなたのやさしさ 朝の光

あの日の言葉から
何を得られたのだろう
問いの答えは 僕の胸の中（うち）

三
憧れている あの背中
いつしか僕は 追いかけていた
まだまだ 辿り着けないけど
自分の選んだ 道を信じて

あの日の出会いから
何を得られたのだろう
問いの答えは僕らの人生

第七十四回（令和四年度）
宮城県小・中・高等学校 児童・生徒
作詞・作曲コンクール
高等学校 作詞の部 特選